

令和3年度(2021年度)事業報告

1. 事業活動の概要

本年度も、「技術経営会議」と「明日の経営を考える会」を経営研究の二本柱とし、「イノベーション実践戦略研究会」など法人会員向けプログラムの充実を図り、技術経営・イノベーション大賞の選考・表彰、月刊機関誌「技術と経済」の発行など普及啓発活動を積極的に推進しました。

内閣府が2月15日発表した2021年10月～12月期のGDP速報値は、前期比1.3%増(年率換算5.4%増)となり、2四半期ぶりのプラスでした。緊急事態宣言の解除で個人消費や設備投資が回復し全体を押し上げ、2021年通年は1.7%増となり、3年ぶりのプラス成長となりました。しかし、年明けのロシアのウクライナ侵攻により、以前から懸念されていた地政学リスクが現実のものとなり、経済面では、サプライチェーンの分断、エネルギー価格の高騰など、先行きが不透明になっています。

国内では、新型コロナウイルスの感染拡大は一向に収まらず、東京では1月8日～3月21日、4月25日～6月20日、7月12日～9月30日の実に2021年の半分以上の期間に緊急事態宣言が発令されました。そのなか、万全の感染対策を講じて東京オリンピック・パラリンピックが開催され、多くの人々に感動を与えました。その後、一旦は収まったかに見えましたが、年明けから第6波が始まり、東京では2月14日～3月21日にまん延防止等重点措置が発令され、企業活動、社会生活に大きな影響を与えました。

当会では、新型コロナウイルス感染対策として「三密(密閉・密集・密接)」を避けるため、ほとんどの例会、研究会等が現地参加とWeb会議リモート参加を組み合わせたハイブリッド型で開催されました。会員相互の交流には依然課題が残るものの、距離的・時間的制約が緩和されるためコロナ以前より多くの会員が参加されました。

「技術経営会議」については、昨年9月の本会議は「グリーンイノベーション時代の価値変容」を統一テーマとし、開催地を軽井沢から東京に移しましたが、現地参加とWeb会議リモート参加とを併せて昨年並みの240名の方々が参加されました。慶應義塾大学教授 / ヤフー(株)CSOの安宅和人氏の「残すに値する未来を考える」というテーマの講演を初め、7件の講演が実施されました。また、それらのテーマに応じて4つのラウンドテーブルに分かれて、活発なディスカッションが行われました。

昨年4月から開始した「脱CO2社会の実現による経済成長と持続的発展を考える」専門委員会では、5月にノーベル化学賞受賞者の吉野彰氏をお迎えしてゼロエミッション社会について議論するなど8回の委員会を開催し、「地政学リスク変化対応」専門委員会では、4月に同志社大学の兼原信克教授をお招きして地政学リスクの全体像を俯瞰するなど8回の委員会を開催しました。また、今年4月から開始する「レジリエントな社会を考える」専門委員会の準備も進めています。

「技術経営・イノベーション大賞」は節目となる第10回を迎え、昨年並みの133件の応募の中から、内閣総理大臣賞、総務大臣賞、文部科学大臣賞、経済産業大臣賞など合計10件の受賞案件が選考され、2月15日には、如水会館で表彰式が開催され、Web会議リモート参加を含め約200名の方々が参加されました。また、表彰10周年記念として、「技術経営・イノベーション大賞」のロゴマークを発表すると

共に、選考アドバイザーである一橋大学の軽部大教授と、過去の受賞者 2 名による記念講演会が開催されました。

「明日の経営を考える会」については、業界や分野を問わず「明日の経営」に資する講演会、見学会を開催するとともに、会員企業によるショート講演により相互理解とシナジー醸成を図りました。また、「マネジメント研究会」では「未来の国際社会を見据えた日本の目指すべき姿」をテーマに、「ワーキングライフ研究会」では「私たちが生き活きと働き続けるためには」をテーマに、メンバーの自主的な運営で相互研鑽しながら成果報告に向けて活動し、加えて合同研究会を開催して研究会相互の活発な交流を図りました。編集委員会では、「未来シリーズ」をテーマに座談会を行い、その模様を「明経コミュニケーション誌」として Web 配信し、会員相互の情報交換に役立てています。

法人会員向けのプログラムについては、「イノベーション実践戦略研究会」では、グローバルに活躍している中小企業、ベンチャー企業と大企業との交流の場として、広く参加を呼び掛けました。また、「ライフサイクル・メンテナンス研究会」では、社会インフラのメンテナンス事業を担う土木・建設業界をはじめ、ICT 業界、各種サービス業界などの幅広い産業界が参画し、新たなビジネスモデルを創出する視点で、講演会、見学会を実施し、「センサー&データフュージョン研究会」では、センサーや計測装置から発生するデータからいかに価値ある情報を創り出すか、イノベーションを起こす仕組みをいかに創るかに焦点を当て、サプライ側、ユーザー側、学会の各領域で活躍している講師を招いて講演会を実施しました。また、テクノロジーの発展やグローバル化によって複雑化する現代社会の「答えのない難問」の解決に向けて幅広い知識や知見を身につけることを目的とした「リベラルアーツ講演会」を始めました。

以上の活動を進め、法人会員は、新規入会 3 社、退会 8 社で 5 社減の 109 社、「技術経営会議」は新規入会 2 社、休退会 4 社の 52 社、「明日の経営を考える会」は増減なしの 18 社となりました。一方、個人会員は、新規入会 4 名、退会 38 名で 34 人減の 224 名となりました。

今後も本会の発展のために新規会員の獲得につとめますので、会員の皆様からのご紹介・ご支援をお願い申し上げます。

調査研究事業については、(一財)新技術振興渡辺記念会より、昨年3月に受託した「地政学リスクの変化がわが国の産業構造と科学技術へ及ぼす影響関する調査研究」を継続し、新たに「スマートシティにおけるデータとセンシングの役割に関する調査研究」について研究助成をいただきました。

人材育成事業については、経営研究事業等を通じて人材育成を図るとともに、人材育成に焦点を絞ったオーダーメイド型の「ICT研究会」を受託し、トップマネジメントとのディスカッションや現場研修等の充実強化を図り、主体性のある自立型の闊達な人材の育成につとめました。

研究会・委員会のハイブリッド開催を充実するために必要な機器の購入、交流会・懇親会の中止・規模縮小による費用減などの出入りがありましたが、会費収入維持と適正な経費マネジメントに努め、当初予算のブレイクイーブンに対し、プラス 100 万円で年度を終えることができました。

関係各位のご支援、ご協力に厚くお礼申し上げます。

2. 経営研究事業

2-1 技術経営会議

令和3年度は重点方針である“交流・発信・育成”を柱に、さらなる改革・発展に向けて取組み、昨年に引き続き Web リモート会議を活用したハイブリッド型会合の運営に注力しました。その結果、各種会合への参加者は増加し、議論や交流の幅も広がりを見せています。主な活動内容は以下の通りです。

長島副議長は、2021 年 9 月に着任されました。

議 長	(株)IHI 相談役	斎藤 保 氏
副議長	NTT コミュニケーションズ(株) 代表取締役副社長	菅原 英宗 氏
副議長	大成建設(株) 常務執行役員 技術センター長	長島 一郎 氏

令和3年度末における「技術経営会議」会員の状況は、入会2社、休退会4社の52社となりました。

◇本会議		
第 95 回本会議 統一テーマ「グリーンイノベーション時代の価値変容(バリューシフト)」 於 東京プリンスホテル		
開催日	内 容	ラウンド テーブル
令和3年9月17日 (1日目)	◇技術経営会議審議 ・本会議審議(会員代表者) ・臨時運営委員会審議(第41期運営委員)	
	◇功労者表彰式 ・第46代副議長 福田孝晴氏 ・「技術経営・イノベーション大賞」ポスターおよびロゴマークのデザイン 浅岡洋氏(三菱電機(株)) ・書籍「変革への処方箋」の発行 杉浦博明氏(三菱電機(株))ほか4名	
	■開会挨拶 技術経営会議 議長 斎藤保氏	
	■講演 1 演題:「脱 CO2 社会の実現による経済成長と持続可能な発展」 講師:堅達 京子氏 (株)NHKエンタープライズ エグゼクティブ・プロデューサー	RT4
	■特別講演 1 演題:「残すに値する未来を考える」 講師:安宅 和人 氏 慶應義塾大学 環境情報学部教授 / ヤフー(株) CSO	RT1
	■講演 2(専門委員会報告) 演題:「日本版スマートソサエティ(シティ)を考える」 講師/委員長:福田 孝晴 氏 鹿島建設株式会社 専務執行役員	RT3
	■特別講演 2 演題:「我が国の科学技術人材育成の課題 ～初等・中等教育と高等教育との連携のあるべき姿～」 講師:三島 良直 氏 AMED 理事長 / 東京工業大学名誉教授・前学長	
	■特別講演 3 演題:「国策としての『芸術のススメ』」 講師:澤 和樹 氏 東京藝術大学長	RT2
令和3年9月18日 (2日目)	■講演 3 演題:「新しい国際環境下での日本の針路」 講師:藤井 敏彦 氏 多摩大学 ルール形成戦略研究所 客員教授	(RT5)
	■特別講演 4 演題:「サーキュラーエコノミーへの挑戦」 講師:野田 由美子 氏 ヴェオリア・ジャパン(株) 代表取締役会長	

	■特別セッション ラウンドテーブル討論 テーブル1 ～ テーブル4 (RT5 は専門委員会として開催)	
	■ラウンドテーブル内容共有 各 RT モデレーター	
	■議長総括 斎藤 保 技術経営会議 議長	
第 96 回本会議 於 如水会館+Web		
令和4年2月15日	◇技術経営会議審議	—
	表彰 10 周年記念講演 ①講演者: 軽部 大 氏 一橋大学大学院 経営管理研究科 教授 イノベーション研究センター教授 (技術経営・イノベーション大賞選考委員) テーマ:技術経営イノベーション大賞の意義と今後への期待 (仮) ②講演者:小田 兼利 氏 POLY-GLU グループ CEO 第 5 回 文部科学大臣賞受賞 テーマ: 革新的な浄水技術が途上国社会を変える ③講演者: 吉岡 浩 氏 メビオール株式会社 代表取締役社長 第 6 回 科学技術と経済の会会長賞受賞 テーマ:新たに開発した土と水の役割を果たすフィルムを用いる高品質農産物栽培システム(アイメック®)	
◇定例会		
第 99 回 令和 3 年 6 月 3 日 同年 6 月 10 日 同年 6 月 22 日	第 9 回技術経営・イノベーションシンポジウム ≪ 技術経営・イノベーション大賞受賞講演会 ≫ Day1 大臣賞受賞者講演 ① 内閣総理大臣賞「抗体薬物複合体エンハーツ®」 第一三共(株) 執行役員 研究開発本部 研究統括部 オンコロジー第一研究所長 我妻 利紀 氏 ② 総務大臣賞「日本初・共通 ID プラットフォーム『T ポイント/T カード』による経済的かつ社会的価値の創造と、生活者および事業者への新しい価値提供」(株)T ポイント・ジャパン 代表取締役社長 長島 弘明 氏 ③ 文部科学大臣賞 「知能ロボットコントローラ「Mujin コントローラ」の開発」 (株)Mujin CEO 兼 共同創業者 滝野 一征 氏 ④ 経済産業大臣賞「富岳による Society5.0 におけるデジタルツインの実現」 国研 理化学研究所 計算科学研究センター長 松岡 聡 氏	主婦会館 +Web
	Day2 科学技術と経済の会会長賞受賞者講演 ①「モバイル FeliCa プラットフォーム」 フェリカネットワークス (株) 代表取締役社長 疋田 智治 氏 ②「モデルベース開発手法 による開発革新」 マツダ (株) シニアイノベーションフェロー 人見 光夫 氏 ③「オクルパッドにおけるオープンイノベーション環境」 ヤグチ電子工業 (株) 取締役社長 佐藤 雅俊 氏 ④「製造業×DX ミスミが仕掛ける労働生産性改革 meviy(メヴィー)」 (株)ミスミグループ本社 常務執行役員 ID 企業体社長 吉田 光伸 氏	Day2-3: Web 会議
	Day3 選考委員特別賞受賞者講演 ① 「日本発 RPA“WinActor”による社会課題の解決と“RPA エコシステム”の創造」	

	エヌ・ティ・ティ・アトハンステクノロジー(株)AIロボティクス事業本部取締役 本部長 高木 康志 氏 日本電信電話(株) アクセスサービスシステム研究所 アクセスオペレーションプロジェクト 主任研究員 横瀬 史拓 氏 エヌ・ティ・ティ・アトハンステクノロジー(株) 経営企画部企画部門担当課長 神田 直活 氏 (株)エヌ・ティ・ティ・データ 社会基盤 ソリューション 事業本部 ソーシャルイノベーション 事業部 担当部長 中川 拓也 氏 ②「歌声合成 VOCALOID と新しい音楽」 ヤマハ (株) 音響事業本部 基盤技術開発部 主幹 剣持 秀紀 氏 ③「新型コロナウイルス抗原検査試薬の開発」 富士レビオ(株) 研究開発本部 チーフケミスト 八木 慎太郎 氏	
第 100 回 令和3年11月9日	基調講演Ⅰ 演題:量子技術による新たな産業の創出に向けて 講師: NTT 取締役会長 経団連副会長 CSTI 有識者議員 「量子技術による新産業創出協議会」副委員長 篠原 弘道 氏 基調講演Ⅱ 演題:“Society 5.0 ビジネス”の加速に向けた量子技術への期待 講師:東京大学大学院理学系研究科教授 前(第30代)東京大学総長 五神 真 氏 パネル講演Ⅰ 講師:内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局審議官 高原 勇 氏 パネル講演Ⅱ 講師:JSR (株) 名誉会長 小柴 満信 氏	日比谷図書文化館 +Web
◇代表者懇談会 座長:技術経営会議 副議長 菅原 英宗氏(24期)、同 長島一郎氏(25期)		
第24期第4回 令和3年4月20日	演題:コロナ禍によって加速するサプライチェーン・ロジスティクス変革 講師:ヤマト運輸(株) 常務執行役員 グローバル SCM 事業本部長 恵谷洋氏	JATES 会議 室+Web
第24期第5回 令和3年5月13日	演題:ニューノーマル時代における日本のツーリズム産業の役割 講師:(株)JTB 取締役 相談役 田川博己氏	Web 会議
第25期第1回 令和3年10月14日	演題:暴れる気候と暴れない気候: 人類は「予測不可能」な時代をどのように生き延びたか 講師:立命館大学 古気候学研究センター長 教授 中川 毅 氏	主婦会館+ Web 会議
第25期第2回 令和3年12月14日	演題:19世紀から現在そして将来の気候変動 講師:国立環境研究所 地球システムリスク解析研究室長 塩竈 秀夫 氏	アルカディア市ヶ谷+ Web 会議
第25期第3回 令和4年1月18日	演題:気候変動と豪雨災害 講師:京都大学 防災研究所長 教授 中北 英一氏	主婦会館+ Web 会議
◇政策委員会 委員長:(株)IHI 相談役 斎藤 保氏		
第32回 令和3年4月7日	演題:第6期科学技術・イノベーション基本計画について 講師:内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局審議官 佐藤文一氏	ATES 会議室 +Web 会議
第33回 令和3年7月8日	演題:カーボンニュートラルがもたらす産業構造改革 講師:経済産業省 資源エネルギー庁 原子力事故災害対処審議官 湯本啓市氏	JATES 会議 室+Web

第 34 回 令和 4 年 3 月 10 日	演題:国土強靱化の推進について ～防災・減災、国土強靱化のための 5 か年加速化対策の取り組み～ 講師:内閣官房 国土強靱化推進室 次長 五道 仁実 氏	JATES 会議室 +Web 会議
◇「日本版スマートソサエティ(シティ)を考える」専門委員会 委員長: 鹿島建設(株) 専務執行役員 福田 孝晴 氏		
第 11 回 令和 3 年 4 月 28 日	演題:データのオープン化と情報基盤 –データ社会推進協議会の活動と期待する展開– 講師:(一社)データ社会推進協議会 代表理事 眞野 浩 氏	Web 会議
第 12 回 令和 3 年 5 月 28 日	演題:日本版スマートソサエティにおける都市 OS とデータマネージメント 講師:日本電気(株) NEC フェロー 望月康則氏	Web 会議
第 13 回 令和 3 年 6 月 28 日	演題:NTT グループが考える日本と世界のスマートシティとは 講師:NTT アーバンソリューションズ(株) 執行役員 デジタルイノベーション推進部長 上野晋一郎氏	主婦会館 +Web 会議
◇「地政学リスク変化対応」専門委員会 委員長: 横河電機(株) 横河プロダクト本部 副本部長 池澤 克哉 氏		
第 2 回 令和 3 年 4 月 1 日	演題::地政学的リスクについて 講師::同志社大学 法学部 教授 兼原 信克 氏	JATES 会議室 +Web 会議
第 3 回 令和 3 年 5 月 31 日	演題:経済安全保障を巡る動向 講師:経済産業省 大臣官房 首席経済安全保障政策統括調整官 飯田 陽一 氏	Web 会議
第 4 回 令和 3 年 7 月 31 日	演題:半導体産業の現場から見る地政学の動き 講師:OMDIA (Informa Intelligence LCC Senior Consulting Director 南川 明 氏	JATES 会議室+Web 会議
第 5 回 令和 3 年 8 月 23 日	演題:新興国デジタル化の時代と中国 講師:東京大学社会科学研究所准教授 伊藤 亜聖 氏	Web 会議
第 6 回 令和 3 年 10 月 5 日	演題:防衛装備庁における先進技術への取り組み 講師:防衛装備庁 技術戦略部長 堀江 和宏 氏	JATES 会議室 +Web 会議
第 7 回 令和 3 年 12 月 22 日	演題:米中大国間競争におけるロシアの立ち位置と日露関係への含意 講師:公益財団法人 笹川平和財団 主任研究員 畔蒜 泰助 氏	主婦会館 +Web 会議
第 8 回 令和 4 年 1 月 25 日	演題:『中国の経済安全保障』政策を概観する(仮題)」 講師:学習院大学 経済学部 経営学科 教授 渡邊 真理子 氏	主婦会館 +Web 会議
第 9 回 令和 4 年 2 月 22 日	演題:経済安全保障 –国際動向と我が国の対応– 講師:経済産業研究所(RIETI) 副所長 渡辺 哲也 氏	JATES 会議室 +Web 会議
◇「脱 CO2 社会の実現による経済成長と持続的発展を考える」専門委員会 委員長: NTT コミュニケーションズ(株) 代表取締役副社長 菅原 英宗 氏		
第 1 回 令和 3 年 4 月 23 日	演題:エネルギー基本計画の改定に向けた検討 講師:経済産業省 資源エネルギー庁 資源エネルギー政策統括調整官 小野 洋太 氏	大手町プレイス+Web
第 2 回 令和 3 年 5 月 20 日	演題:イノベーションによるゼロエミッション社会の実現 講師:産業技術総合研究所 ゼロエミッション国際共同研究センター長 ノーベル化学賞受賞者 吉野 彰 氏	Web 会議

第3回 令和3年7月2日	演題:人新世の環境危機は技術で解決できるのか 講師:大阪市立大学経済学研究科現代経済専攻准教授 斎藤 幸平氏 ※リベラルアーツ講演会共催	主婦会館 +Web
第4回 令和3年7月28日	演題:脱炭素社会の実現に向けた環境省の取組 講師:環境省 地球環境局 前総務課長 関谷 毅史 氏	Web 会議
第5回 令和3年8月20日	演題:カーボンニュートラルと産業成長戦略 講師:東京工業大学 特命教授・名誉教授 柏木 孝夫氏	Web 会議
第6回 令和3年9月6日	演題:地球規模で考える脱 CO2 と海洋エネルギーの可能性・地域経済活性化 講師:佐賀大学 海洋エネルギー研究センター センター長・教授 池上康之氏	Web 会議
第7回 令和3年11月25日	演題:経済産業省におけるカーボンフットプリント、カーボンプライシングに 関連する取組み(仮) 講師:経済産業省 製造産業局 素材産業課長 吉村 一元 氏	JATES 会 議室＋ Web 会議
第8回 令和4年1月13日	演題:デンマークのグリーン・トランジションを支える哲学と実践体系 講師:三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング(株) ソーシャルインパクト・パートナーシップ事業部 社会イノベーション・エバンジェリスト 中島 健祐 氏	JATES 会 議室＋ Web 会議

2-2 明日の経営を考える会

「明日の経営」に向けて新しい企業環境に適応する経営研究を進めるとともに、会員相互の交流を強化するため以下のとおり事業活動を推進しました。

[令和3年度(2021年度)活動方針]

1. 年間活動内容の充実と参加者の維持・増強により会員企業の満足度の向上を図る。
2. 「明日の経営」に資する情報の発信・流通基地とする。

(6月まで)

代表幹事 (株)ドコモCS 代表取締役社長 阿佐美 弘恭 氏

代表幹事 (株)フジクラ 取締役執行役員 稲葉 雅人 氏

(7月から)

代表幹事 (株)ドコモ CS 取締役副社長 森 健一 氏

代表幹事 (株)フジクラ 取締役執行役員 稲葉 雅人 氏

令和3年度末における「明日の経営を考える会」会員の状況は、増減なしの18社となりました。

◇例会・個別講演会		
開催日	内 容	開催場所
第175回例会 令和3年5月25日	令和2年度「ワーキングライフ研究会」、「マネジメント研究会」成果報告 ・ワーキングライフ研究会テーマ: 「女性からみた男女の平等を考える～新しい時代のパイオニアとして～」 ・マネジメント研究会テーマ: 「未来を創造する ～未来に待ち受ける社会の姿～」	主婦会館プラ ザエフ+Web 会議
第176回例会 令和3年8月26日	特別講演1:激動の世界情勢と目指すべきポストコロナ社会 講師:(株)三菱総合研究所 政策・経済センター 主任研究員 森重 彰浩 氏 特別講演2:職場のLGBT 施策の最前線 講師:認定 NPO 法人虹色ダイバーシティ代表・理事長村木 真紀氏	Web 会議

第 177 回例会 令和 3 年 11 月 25 日	令和 3 年度「ワーキングライフ研究会」、「マネジメント研究会」 ＜中間報告＞ ・ワーキングライフ研究会基本テーマ： 「私たちが生き活きと働き続けるためには」 ・マネジメント研究会基本テーマ： 「未来の国際社会を見据えた日本の目指すべき姿」	主婦会館プラ ザエフ+Web 会議
第 178 回例会 令和 4 年 1 月 27 日	特別講演：アフターコロナの働き方とオフィス戦略の在り方 講師：(株)ニッセイ基礎研究所 社会研究部 上席研究員 会員企業からのショート講演 1. アイコムシステック(株) 2. 日本電気(株)	Web 会議
第 179 回例会 令和 4 年 3 月 10 日	特別講演：ジョブ型雇用の正しい理解 講師：(独)労働政策研究・研修機構 政策研究所長 濱口桂一郎氏 会員企業からのショート講演 1. (株)エクシオテック 2. 住友電気工業(株)	主 婦 会 館 + Web 会議
第 6 回個別講演会 2021 年 4 月 22 日	演題：日本の「食」と環境中への窒素負荷の長期変遷 講師：(国研)農業・食品産業技術総合研究機構 農業環境研究部門 土壌環境管理研究領域 土壌資源・管理グループ 主席研究員 江口 定夫 氏	Web 会議
第 7 回個別講演会 令和 3 年 10 月 19 日	演題：もうひとつの福島 ～福島イノベーション・コースト構想の実践を通じて～ 講師：(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構 事務局長 紺野 貴史 氏	JATES 会議 室+Web 会 議
第 8 回個別講演会 令和 3 年 12 月 15 日	演題：ウェルビーイングと効率を高めるフィンランドの柔軟な働き方 ～フィンランド人はなぜ午後 4 時に仕事が終わるのか～ 講師：フィンランド大使館 広報部 プロジェクトコーディネータ 堀内 都喜子 氏	JATES 会議 室+Web 会 議
第 9 回個別講演会 令和 4 年 3 月 24 日	演題：EV シフトの衝撃 ～日本企業の勝ち筋は～ 講師：(株)東洋経済新報社 編集局報道センター報道部 記者 木皮 透庸 氏	JATES 会議 室+Web 会 議
◇代表者・幹事会		
第 152 回 令和 3 年 5 月 11 日	議事：会員企業代表者の異動 2020 年度 決算 [報告事項] 2021 年度 予算計画 [報告事項] 2021 年度 活動報告 [報告事項] 2021 年度 活動計画 [報告事項] その他：明経会個人会員(会友制度)状況の報告 ＜メンバースピーチ＞ 話題提供者：(株)ミラテクトローン テーマ：「ドローン産業とミラテクトローンの取り組み」	Web 会議
第 153 回 令和 3 年 9 月 9 日	会務報告：会員企業代表者の異動 2021 年度 活動報告 [報告事項] 2021 年度 活動計画 [報告事項] その他：明経会個人会員(会友制度)状況の報告 ＜メンバースピーチ＞ 話題提供者：宇部エクシモ(株) テーマ：「宇部エクシモ(株)の繊維製品の御紹介」	Web 会議

[illegible]

◇見学会		
・第 126 回(令和 4 年 2 月 25 日) 見学先:綱島SST (神奈川県横浜市) ※新型コロナウイルス感染防止対策により上記 1 回のみの開催		
◇会誌編集委員会		
・第 18 回未来シリーズ 令和 3 年 6 月 1 日 テーマ:「未来の気象」 講師(有識者): (株)ウェザーニューズ 執行役員 安部 大介 氏 ・第 119 回編集委員会 令和 3 年 6 月 14 日 ・2020 年度マネジメント研究会座談会 令和 3 年 6 月 18 日(金) ・2020 年度ワーキングライフ研究会座談会 令和 3 年 7 月 29 日(木) ・明経コミュニケーション誌第 121 号発行 (令和 3 年 7 月) ・第 19 回未来シリーズ (令和 3 年 10 月 8 日) テーマ:「未来の深海調査技術」 講師: (国研)海洋研究開発機構 深海資源調査技術開発プロジェクトチーム プロジェクト長 大澤 弘敬氏 ・第 120 回編集委員会(令和 3 年 10 月 12 日) ・明経コミュニケーション誌第 122 号発行(令和 3 年 10 月) ・第 121 回編集委員会(令和 3 年 11 月 29 日) ・明経コミュニケーション誌第 123 号発行(令和 4 年 1 月) ・第 122 回編集委員会(令和 4 年 3 月 28 日) ・明経コミュニケーション誌第 124 号発行(令和 4 年 3 月) ・第 20 回未来シリーズ (令和 4 年 3 月 15 日) テーマ:「未来の高速道路～自動運転社会の実現を加速させる次世代高速道路の 目指す姿～」 講師: 東日本高速道路(株) 管理事業本部 ITS 推進部 ITS 推進課長 市川 暢之 氏		JATES 会議室 +Web会議

2-3 イノベーション実践戦略研究会

活動の概要

大企業、中小企業、ベンチャー間の交流をはかりオープン・イノベーションを促進する場を目指して、講演と討論、さらに交流会を併せて実施した。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、会場参加とリモート参加のハイブリッド形式、または完全リモート形式で実施した。

- ・令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月の 1 年間、毎月 1 回開催
- ・オンリーワン企業、ベンチャー企業の経営者を講師とした講演会、討論、交流の場
- ・委員長:政策研究大学院大学 客員教授・名誉教授 橋本 久義 氏

開催日	内 容	開催場所
第 44 回研究会 令和 3 年 4 月 15 日	講演:ゼロエミッション社会を目指した研究開発と課題 講師:産総研 福島再生可能エネルギー (FREIA)研究所 名誉リサーチャー 中岩 勝 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 45 回研究会 令和 3 年 5 月 27 日	講演:ビジネスの力で SDGs の本質を実現する ～SDGs への取り組み by SARAYA～ 講師:サラヤ(株) 代表取締役社長 更家 悠介 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 46 回研究会 令和 3 年 6 月 24 日	講演: 科学を社会につなぎ宇宙を文化圏に ～人工流れ星への挑戦～ 講師: (株)ALE 代表取締役社長 CEO 岡島 礼奈 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 47 回研究会 令和 3 年 7 月 15 日	講演:再生可能エネルギーが主役になるためにデジタルの技術を 講師:デジタルグリッド(株) 代表取締役社長 豊田 祐介 氏	JATES 会議室 + Web 会議

第 48 回研究会 令和 3 年 8 月 24 日	講演:人と水の、あらゆる制約をなくす。 講師:WOTA(株) 代表取締役 前田 瑤介 氏	JATES 会議室 +Web 会議
第 49 回研究会 令和 3 年 9 月 16 日	講演:日本最大級のナレッジプラットフォーム 講師:(株)ビザスク 代表取締役 CEO 端羽 英子 氏	Web 会議
第 50 回研究会 令和 3 年 10 月 21 日	講演:波動制御技術を用いた新規事業の連続再生産 講師:ピクシーダストテクノロジーズ(株) 代表取締役 COO 村上 泰一郎 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 51 回研究会 令和 3 年 11 月 26 日	講演:ブロックチェーン・暗号資産でいま起きていること&今後の展望 講師:(株)bitFlyer Blockchain 代表 加納 裕三 氏	Web 会議
第 52 回研究会 令和 3 年 12 月 17 日	講演:水産養殖業におけるオープンイノベーションの可能性 講師:リージョナルフィッシュ(株) 代表取締役社長/CEO 梅川 忠典 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 53 回研究会 令和 4 年 1 月 20 日	講演:台風を電気に!? 風力発電に革命を起こす 株式会社チャレナジーの挑戦 講師:(株)チャレナジー 代表取締役 CEO 清水 敦史 氏	Web 会議
第 54 回研究会 令和 4 年 2 月 24 日	講演:大企業を飛び出し夢の実現へ! コロナ禍でも“挑戦&挑戦” 講師:ミツバチプロダクツ(株) 代表取締役社長 浦 はつみ 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 55 回研究会 令和 4 年 3 月 11 日	講演:僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。 講師:(株)ユーグレナ 代表取締役社長 出雲 充 氏	Web 会議

2-4 ライフサイクル・メンテナンス研究会

活動の概要

ライフサイクルを意識して最適なメンテナンスのあり方について、専門家を講師に招き、持続可能な社会の実現に関わるテーマを中心とした講演と討論及び交流会を実施した。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、会場のコロナ感染防止対策を徹底して、リモート参加を併用したハイブリッド形式または完全リモート形式で実施した。

- ・令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月の 1 年間
- ・社会インフラのメンテナンスを中心とした専門家を講師とした講演会、討論、交流の場。
- ・会社・現場見学を1回実施。(コロナ感染防止対策を徹底して開催)
- ・委員長:早稲田大学 名誉教授 高田祥三氏。

開催日	内容	開催場所
第 166 回研究会 令和 3 年 5 月 24 日	講演:グローバルな地球環境研究・気候変動研究の最前線 講師:国立環境研究所 地球システム領域 プログラム総括 兼 地球大気化学研究室 室長 谷本浩志 氏	Web 会議
第 167 回研究会 令和 3 年 6 月 30 日	講演:エンジニアリング産業と求められる変革 講師:東洋エンジニアリング(株)エンジニアリング・技術統括本部 Post-EPC・O&M リーダー 井出口禎郎 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 168 回研究会 令和 3 年 7 月 21 日	講演:画像処理による効率的なインフラ保全 講師:NEC第二都市インフラソリューション事業部 高田 巡 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 169 回研究会 令和 3 年 9 月 30 日	講演:AIを活用した送電鉄塔の「腐食劣化度診断システム」 開発・運用とスマートメンテナンスの取組み事例の紹介 講師:東北電力ネットワーク(株) 電力システム部 送電課長 大嶋洋右 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 170 回研究会 令和 3 年 10 月 19 日	講演:インフラ分野の DX の取組状況について 講師:国土交通省 大臣官房 技術調査課長 森戸義貴 氏	主婦会館 + Web 会議

第 171 回研究会 令和 3 年 11 月 25 日	見学:大成建設 技術センター 講演:・ZEB 関連の取り組み ・T-eConcrete について ・カーボンリサイクル CO2 地熱発電技術	大成建設 技術センター 会議室
第 172 回研究会 令和 4 年 1 月 27 日	講演:電源設備メンテナンスのデジタル化に向けた取り組み 講師:東芝インフラシステムズ(株) 社会システム事業部 エネルギーソリューション技術部 水出 隆 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 172 回研究会 令和 4 年 3 月 15 日	講演:セキュアな国産ドローン開発の取り組み及びドローン市場の展望 講師:(株)ACSL 取締役最高財務責任者 早川 研介 氏	JATES 会議室 + Web 会議

2-5 センサー&データフュージョン研究会

センサー等デバイスや計測装置から発生するデータから、いかに価値ある情報を創り出すか、そのためのイノベーションを起こす仕組みをいかに創るかに焦点を当て、サプライ側、ユーザー側、学界等、各領域の研究で活躍している方を講師として招きその領域での課題、研究要素、ビジネス化の課題等を認識・議論しました。

・委員長:現健康増進ネットサービス合同会社代表社員、元ソニー(株)上席常務 渡邊 誠一 氏

開催日	内 容	開催場所
第 36 回研究会 令和 3 年 4 月 6 日	講演:住み良い街のグローバル産業化 講師:亜細亜大学都市創造学部都市創造学科教授岡村久和氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 37 回研究会 令和 3 年 4 月 27 日	講演:長距離通信で IoT の可能性を広げるソニーの LPWA; "ELTRES" 講師:ソニーセミコンダクタソリューションズ(株) IoT ソリューション事業部 主任技師 北園 真一氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 38 回研究会 令和 3 年 7 月 9 日	講演:ルネサスの世界最小電力マイコン RE と RE を用いた IoT ビ ジネス協創 講師:ルネサスエレクトロニクス(株) IoT&インフラ事業本部 エンタープライズ・インフラ・ソリューション事業部 シニアプリンシパルスペシャリスト 蒲原 史朗 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 39 回研究会 令和 3 年 8 月 17 日	講演:コミュニケーション解析プラットフォーム NAONA による HR 領域での活用事例 講師:(株)村田製作所 IoT 事業推進部 データソリューション企画開発課マネージャー前田頼宣 氏	Web 会議
第 40 回研究会 令和 3 年 8 月 30 日	講演:複雑なシステムの兆しの検出の数理的手法の開発 講師:ソニーコンピュータサイエンス 研究所 兼 東工大特任教授 高安 秀樹 氏	Web 会議
第 41 回研究会 令和 3 年 9 月 13 日	講演:予測不能の時代～データが明かす新たな生き方、企業、 そして幸せ～ 講師:(株)日立製作所 フェロー (株)ハピネスプラネット 代表取締役 CEO矢野 和男 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 42 回研究会 令和 3 年 9 月 29 日	講演:マルチモーダル同調に基づくインタラクション体験の評価と 支援 講師:東京工業大学 地球インクルーシブセンシング研究機構 特任准教授 野澤 孝之 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 43 回研究会 令和 3 年 10 月 4 日	講演:Matterport 社のデジタルツイン技術プラットフォームの概要 講師:Matterport 日本オフィス カントリーマネージャー蕭 敬和 氏	JATES 会議室 + Web 会議

第 44 回研究会 令和 3 年 10 月 22 日	講演:3D 都市モデルの整備・活用・オープンデータ化プロジェクト PLATEAU(プラトー)の展望 講師:国土交通省都市局都市政策課 課長補佐 内山 裕弥 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 45 回研究会 令和 3 年 11 月 16 日	講演:デジタルツインについて ～データの民主化で加速する新たな市場～ 講師:シンメトリー・ディメンションズ・インク CEO 沼倉 正吾 氏	JATES 会議室 + Web 会議
第 46 回研究会 令和 4 年 2 月 8 日	講演:Omniverse Enterprise 概要及び開発者向け情報 講師:NVIDIA プロフェッショナル ビジューライゼーション ビジネスデベロップメント マネージャー 高橋 想 氏、他	Web 会議
第 47 回研究会 令和 4 年 3 月 25 日	講演:Wikitopia Project (ウィキトピア・プロジェクト) 講師:ソニーコンピュータサイエンス研究所 竹内雄一郎 氏	JATES 会議室 + Web 会議

2-6 リベラルアーツ講演会

第 6 期科学技術・イノベーション基本計画では、従来の科学技術一辺倒のアプローチから、科学技術と人文・社会科学を融合した「総合知」により、人間や社会の総合的理解と課題解決に資するアプローチをとっており、科学技術と経済の会においても、テクノロジー進展やグローバル化によって複雑化している現代社会の「答えのない難問」の解決に向けて幅広い知識や知見を身につけ柔軟な発想を促すために「リベラルアーツ講演会」をあらたに開始しました。

開催日	内 容	開催場所
第 1 回 令和 3 年 7 月 2 日	演題:人新世の環境危機は技術で解決できるのか 講師:大阪市立大学 経済学研究科現代経済専攻 准教授 斎藤 幸平氏 ※技術経営会議専門委員会共催	主婦会館 + Web 会議
第 2 回 令和 3 年 12 月 3 日	演題:超人間主義と AI の未来 講師:東京大学 名誉教授 西垣 通 氏	主婦会館 + Web 会議
第 3 回 令和 4 年 2 月 18 日	演題:人類の進化と文化のミスマッチからコロナ後の社会を展望する 講師:総合地球環境学研究所 所長 (前 京大総長) 山極 壽一 氏	主婦会館 + Web 会議

3. 普及啓発事業

3-1 月刊機関誌「技術と経済」の発行

科学技術と経済の会の各研究会の活動成果を広く普及啓発するため、各研究会の講演録を主体とする構成とし、掲載記事の充実を図りました。発行号数は令和 4 年 3 月号で 661 号となりました。

3-2「技術経営・イノベーション大賞」の表彰実施

令和 3 年度の「技術経営・イノベーション大賞」は、わが国経済活性化のために、世の中を変革する優れたイノベーション案件の幅広い発掘を重点に進めました。(一財)新技術振興渡辺記念会の協賛を得て、募集、評価、表彰式等を実施しました。

(1) 第 10 回表彰式 令和 4 年 2 月 15 日 如水会館 (Web 参加併用)

- ① 主催者挨拶:(一社)科学技術と経済の会 会長 遠藤 信博
- ② 受賞テーマと受賞者

表 彰	テーマ	受賞者
内閣総理大臣賞	超低消費電力SOTB™プロセス技術の実用化とその応用製品展開	ルネサスエレクトロニクス(株)
総務大臣賞	超小型衛星群による毎日全地球観測インフラ AxelGlobe	(株)アクセルスペース

文部科学大臣賞	感染症遺伝子検査の簡易・迅速化を実現する等温遺伝子増幅技術 LAMP 法	栄研化学(株)
経済産業大臣賞	日本初の再生医療等製品自家培養表皮「ジェイス」の普及	(株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
科学技術と経済の会会長賞	5G 対応ガラスアンテナ「WAVEATTOCH®」	AGC(株)
科学技術と経済の会会長賞	協働ロボット CRX-10iA	ファナック(株)
科学技術と経済の会会長賞	222nm 紫外線殺菌・ウイルス不活化技術「Care222®」	ウシオ電機(株)
選考委員特別賞	世界に先駆けた日本における頭頸部イルミノックス治療(光免疫療法)の実用化	楽天メディカル(株)
選考委員特別賞	第3の水「好適環境水」を用いた海産魚介類の陸上養殖	学校法人加計学園岡山理科大学
選考委員特別賞	世界初・歯科用深淺駆動式根管治療用エンジンハンドピース、「キツツキ」	ノイシュタットジャパン(株)

3-3 ホームページの活用

会員や社会との情報共有に向けて、主なイベント情報、研究会情報等の迅速かつ明確な内容の掲載を行い、情報発信力の強化を図りました。具体的には、「新着情報」と「今後の会合予定」を充実させて、直近の会合の内容や場所及び申し込み状況を見えるようにしました。

また、開催の中止やマスク着用をお願いなどをタイムリーに発信できるようになりました。

3-4 名古屋支部の活動

支部活動を通じた会員相互の緊密な連携を図るため、談話会等の活動を実施しました。なお、令和3年度は、コロナ感染対策のため現地及び Web 開催形式で行いました。

4. 受託・助成事業

令和3年度は下記の受託・助成事業を実施しました。

4-1 地政学リスクの変化がわが国の産業構造と科学技術へ及ぼす影響に関する調査研究(受託研究)

- (1) 委託機関: (一財)新技術振興渡辺記念会
- (2) 期間: 令和3年3月～令和4年6月
- (3) 調査研究の概要:

古くから国家間の覇権争いでは軍事だけでなく経済や技術が使われてきたが、最近の技術進歩と産業構造の変化を受けてその方法も複雑化している。米中を中心に世界秩序が変化している中で、この地政学的観点からの技術・経済の動きがわが国産業界でのサプライチェーンや研究開発にどのような影響を及ぼすかに関する調査研究を行う。

4-2 スマートシティにおけるデータとセンシングの役割に関する調査研究

- (1) 助成機関: (一財)新技術振興渡辺記念会
- (2) 期間: 令和3年4月～令和3年11月
- (3) 調査研究の概要:

スマートシティの構築、運用にはデータとデータを収集するセンシング技術が重要であり、このため種々の方式が開発されているがまだ課題が多い。その役割やベース技術を整理し、特徴や利用面から比較を行い、課題を整理してスマートシティの高度化に資するための調査研究を行った。

4-3 事務局受託業務

(1) ICT 研究会

クラウドコンピューティングやスマートフォンの急速な普及など、ICT システムは益々重要になっています。今後の ICT 事業の成長を促進し、ICT によるソリューションをリードしていくことの出来る、自律的な人材の育成を目的として、ICT に関わる企業の中堅幹部、エンジニアの方を対象に、幹部対話会や企業訪問研修等の活動を充実・強化して推進しました。

・参加会社数:11 社

(2) (一社) 技術同友会

産業界、学界、官界等の科学技術に携わる有識者の交流、人間の未来に関する重要な諸問題について調査研究等、例会・幹事会・委員会運営、助成事業、技術経営士認定制度関連事務等の事務局業務を受託した。

(3) FF会

当会が企画・運営の支援を行っているFF会は、原則として毎月第 4 金曜日に開催し、科学技術等に係わる諸問題についての卓話とそれに基づく議論を行っています。令和3年度は「時代の節目に日本の技術力で未来を拓く」をテーマに掲げて、例会 10 回、見学会2回を実施した。

5. 永年表彰

永年会員表彰:個人会員 8名

6. 会の動き

6-1 会員数

令和 3 年度末における個人会員、法人会員の状況は下表のとおりとなりました。名誉会員は佐々木元、豊田章一郎、野間口有の3氏であります。

区 分	令和2年度末	令和3年度末	令和3年度		増 減
			入会	退会	
個人会員	258	224	4	38	△34
法人会員	114	109	3	8	△5

6-2 事務局

令和 4 年 3 月 31 日現在の職員は 15 名で、内訳は、事務局長 1 名、技術経営会議4名、明日の経営を考える会 1 名、調査研究部 1 名、事業部 2 名、編集部 1 名、受託事務局 1 名、総括部 4 名で構成しています。この中 10 名は出向者です。

6-3 諸会議

開催日	内容	開催場所
第 171 回理事会 令和 3 年 4 月 15 日	<審議事項> ・令和2年度(2020年度)決算報告書(案) ・定款の一部変更(案)の修正(名誉会員)について ・理事・監事の選任(案)について <報告事項> ・令和2年度(2020年度)事業報告書	JATES 会議室 + Web 会議
第 55 回通常総会 令和 3 年 5 月 26 日	第 1 号議案:令和 2 年度(2021 年度)決算報告書(案) 第 2 号議案:定款一部変更(案) 第 3 号議案:理事・監事の選任(案) 報告事項1:令和2年度(2021年度)事業報告書 報告事項2:令和3年度(2021年度)事業計画・収支予算	主婦会館 + Web 会議
第 172 回理事会 令和 3 年 10 月 26 日	<審議事項> ・新入会員の承認 <報告事項> ・2021年度上期事業報告 ・第 10 回技術経営・イノベーション賞の実施状況 ・2021年度上期代表理事・業務執行理事業務報告 <議論項目> ・通常総会での議決権行使について ・事業計画・収支予算の通常総会での扱いについて ・理事・監事の選任プロセスの明確化について ・「リベラルアーツ講演会」について ・「顧問及び参与規程」の課題について ・JATES からの提言について 提言の取扱規程 「日本版スマートソサエティ(シティ)を考える」専門委員会 「地政学リスク変化」対応専門委員会及び渡辺記念会研究受託	JATES 会議室 + Web 会議
第 173 回理事会 令和 4 年 3 月 17 日	<審議事項> ・令和4年度(2022年度)事業計画・収支予算(案) ・規程類の制改定 ・新入会員の承認 <報告事項> ・第10回「技術経営・イノベーション大賞」表彰の実施 ・次期総会における永年会員感謝状贈呈者 ・令和3年度(2021年度)下期代表理事、業務執行理事業務報告	

6-4 運営懇談会

当会が抱える諸課題の解決に向けて、アイディア、アドバイスを頂き、自由闊達に議論し、施策等を検討し、理事会に諮る。また、会長からの諮問を受けて、検討を行う。

議長	斎藤 保 (株)IHI 相談役				
委員	伊東 則昭	日本コムシス(株) 相談役	委員	石戸 利典	(株)IHI 顧問
委員	稲葉 雅人	(株)フジクラ 取締役	委員	福田 孝晴	鹿島建設(株) 専務執行役員
委員	成宮 憲一	(一社)科学技術と経済の会専務理事	委員	林 明夫	(一社)科学技術と経済の会常務理事

開催日	内容	開催場所
令和3年7月21日	・運営懇談会の趣旨、運営について ・次期会長候補リストについて ・「リベラルアーツ」講演会(仮称)のテーマと講師 ・2021 年度予算と法人会員会費状況について	JATES 会議室
令和3年10月6日	・通常総会での議決権行使について ・事業計画・収支予算の通常総会での扱いについて ・理事・監事選任プロセスの明確化 ・「顧問及び参与規程」の課題について ・リベラルアーツ講演会について(状況報告)	JATES 会議室 + Web 会議
令和3年11月16日	・運営懇談会・理事会アクションアイテム ・JATES 法人会費の課題について ・「リベラルアーツ講演会」について(状況報告)	JATES 会議室 + Web 会議
令和4年2月8日	・JATES 規程制改定について ・「リベラルアーツ講演会」について(状況報告) ・JATES 法人会費見直し案とJATES 内意見について	JATES 会議室 + Web 会議

【事業報告の附属明細書】

令和3年度(2021年度)事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので、これを作成しない。